



8. アルバムへの適用

皆さんのパソコンを見ていて「どうするのかな～」と思うことがあります。それは大量の画像です。それらは最終的にどうなるのか？そのままパソコンに入れていて陽の目に合うことがあるのだろうか？自分のためだけならそれでも良いのですが、紙に残せば家族に見て貰える機会があります！

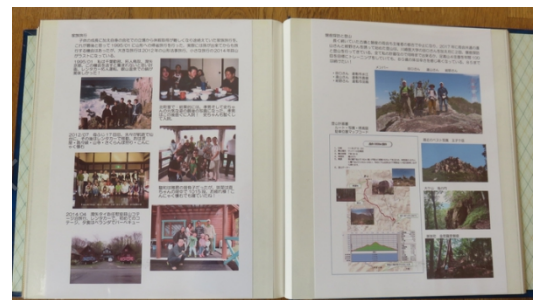
アルバムと云う形にしてみませんか？ 大量の画像をプリントに出すと大変な金額になりますが、自分のプリンターで印刷するのであれば用紙代とインク代だけで済みます。プリンター印刷物の欠点は「光（日光・室内灯も）に弱い」、枠に入れて室内に飾ったものは数年で完全に色が抜けます。しかし、ファイルに入れて本棚に入れている私のアルバムは 10 年経過しても殆ど変化していません。

作成したアルバムを印刷会社に発注してアルバム本として残すことも可能です。私がアルバムを作成したのは 10 数年前で、その後の写真は「じいじのアルバム」としてカテゴリ毎の写真を 1 枚にまとめて、時々追加しています。紙に残していますからパソコンが初期化され処分されても私の記録は残ります。

私のアルバムはこんなものです



これはじいじのアルバム



Picosmos Tools でアルバムを作成には 2 方法あります

- 1 案：ページのデザインからキャンバスを A4 白紙にして写真挿入、文字入れ
- 2 案：結合機能で写真を配置。編集機能で余白を作り文字挿入
- 3 案：編集機能を使用。写真を開いて win+shift+S でコピーして貼り付ける

結合は写真挿入が簡単に出来る利点はあるものの、写真配置が 1 ページ 1 パターンであることと、文字入れに編集機能を使わなければならない 2 度手間があります。一方、編集機能利用は写真配置が自由度自在である利点がありますが、写真をクリップボードに取り込んでからでないと貼付け出来ない不便さがあります。

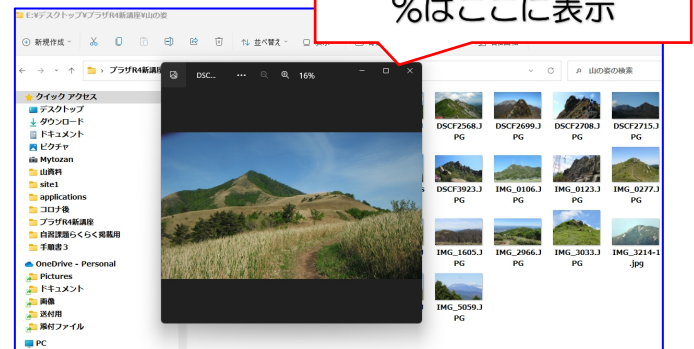
このページでは 3 案を説明します。

「画像取込みの準備」

編集画面での画像取込みは通常の挿入機能がなく「クリップボードから」という特性があります。それも通常のコピーでは通用しないことから、Win+Shift+S によるコピーを使います。

事前準備 1：複数フォルダにまたがっている写真を使用する場合は事前に新しいフォルダを作って纏めておく。Picosmos Show の操作は 01-フォルダを作って写真を入れる編で説明しています

事前準備 2：写真を開いて、25%の縮小画面に調整しておく。これは貼付け時の縮小作業を容易にするための準備です。尚、開くソフトはどれでも構いません、win11 では通常フォトで開くようになっている



①Picosmos Tools を立ち上げる

②A4 縦長白紙挿入 編集→新規→既定サイズから A4 縦長→OK

③編集画面を最小化

④最初に挿入する写真を開く（25%画面になっていない場合はここで調整する）

⑤Win+Shift+S このように画面が薄暗くなる

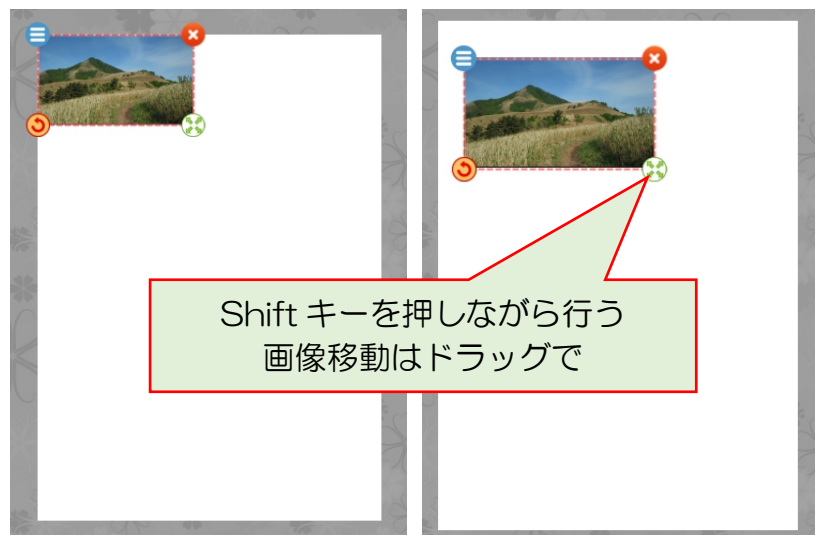
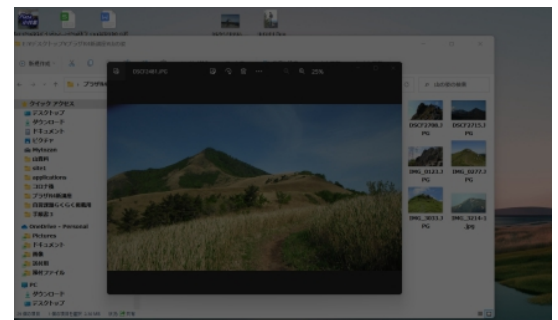
⑥画面を囲む（クリップボードにコピーされる）

⑦編集画面を前面に表示

⑧貼付け 右クリック→貼付け

⑨ドラッグして好みの位置に移動

⑩縮小・拡大は右下の緑色○を Shift キーを押しながらドラッグする（Shift キーを使用しないと縦横比が変わってしまいます）

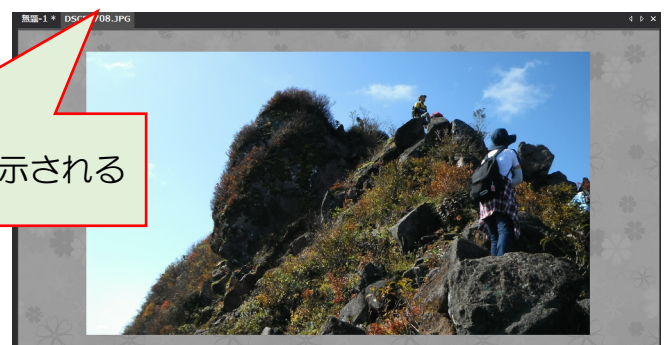


⑪ ⑤～⑨を繰り返し画像を配置する

参考：④の写真を開くを picosmos の編集画面だけで行う方法もあります

* 
* 写真を選ぶ

A4 白紙画像の横タブに表示される



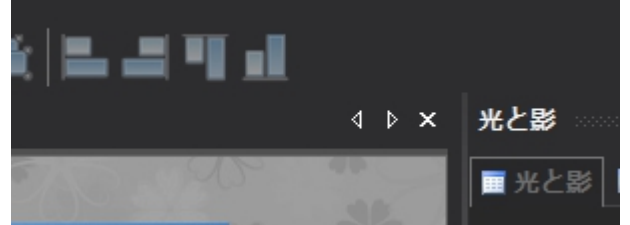
*画面右下の%を確認する 25%近辺が良い（マウススクロールで調整）



*ここからは⑤の作業 Win+Shift+S

*最初のタブ（無題-1 と表示されている）を開いて、右クリックから貼付け

*新しい画像を開くたびにタブに追加されていきます。必要のないタブは、タブを選んでおいて右上の×で削除出来る



参考：ディスプレイ全体をコピーする（範囲選択なしに）場合は **win+PrintScreen** でクリップボードにコピーできます。 パソコン相談で是非活用して下さい、問題画面状態が判れば解決が早いからです！

配置例

注意：ページのデザインにあったトリミング機能はありません。⑥の囲む段階で判断しておく必要があります。
真直ぐ配置するより少しずらした方が趣あるかも
文章挿入スペース確保



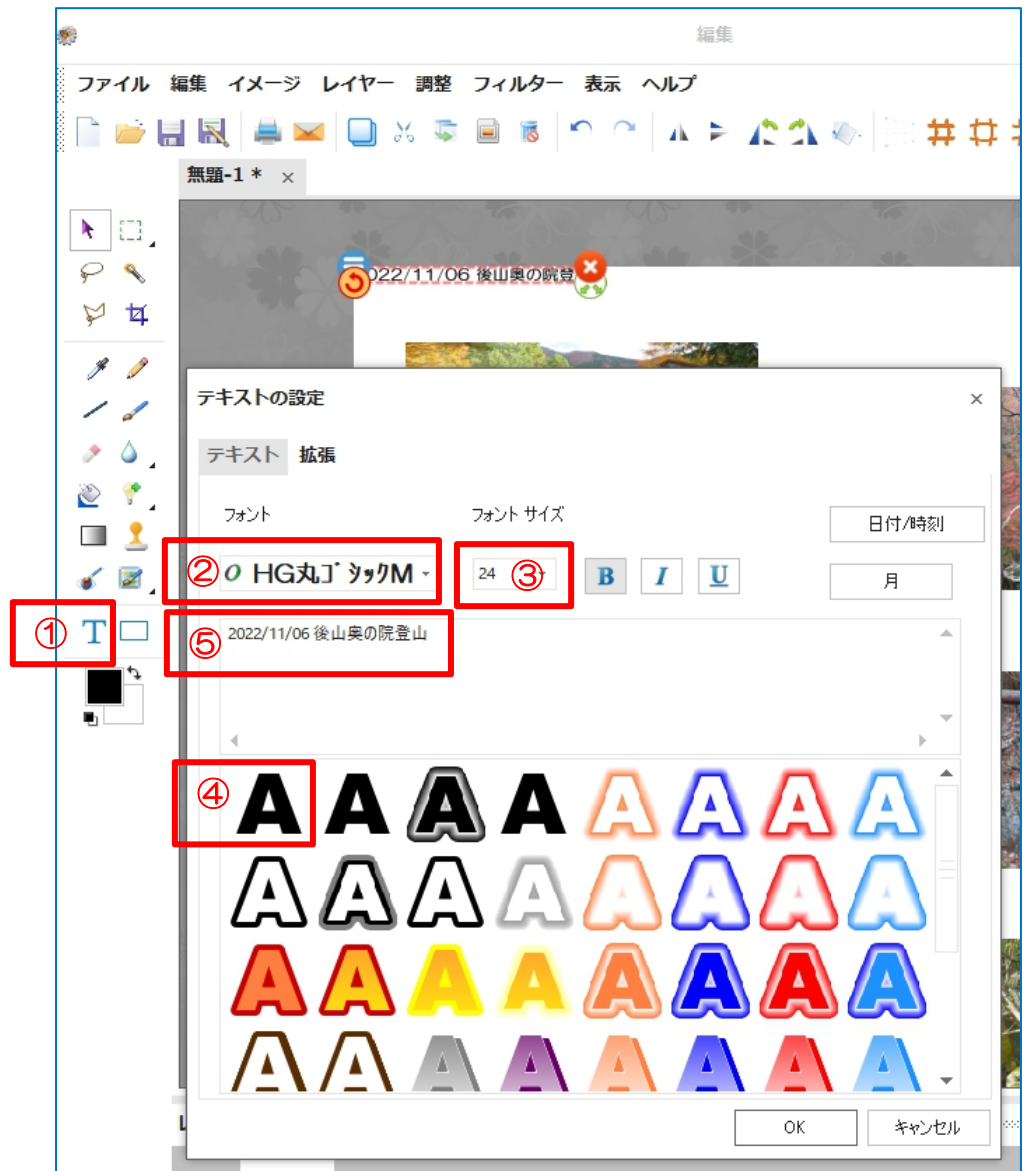
⑫文章入力

タイトル書体はHGP 創英角ホップ体でも良いが普通の文章は通常の書体のほうが自然でしょう。

打込み文字は毎回左上に表示されるので、OK後にドラッグ移動する

尚、出来上がった文字は画像と同じですから右端マークドラッグで拡大縮小可能

デザイン文字は「拡張」タブから細かな設定可能「編集-1-」で説明済み



尚、毎回の書式設定が面倒な場合は複製を作り、文章だけを修正する方法が便利。『複製』をクリックすると『文字 2 枚重ね状態』になる、ドラッグ移動してダブルクリックから『テキスト設定画面』を開き文言を修正する。必ず『複製』を選ぶこと！ コピーを選ぶとオリジナル文字しか修正出来ない不都合がある。



完成状態

ワードで作成するより楽に作れる印象があります

ただし、写真ですから1頁単位の作成になりますので、ページ番号は手動で書く必要があります

⑬保存

ファイル→名前を付けて保存→拡張子 jpg
を選ぶ→名前入力→保存先を選んで→保存

何でもかんでもデスクトップに保存するのではなく、有効利用していないDドライブに作成作品とかアルバムなどのフォルダを作り、さらにサブフォルダを作りそこに保存することが望ましい！

拡張子 PTimage を選んで保存しておくことで後日編集が可能になります



文字が画面上に小さくあって動かしにくい時は、緑の○拡大で大きくすると選択し易くなる。文字が大きくなってますから、移動後にテキスト設定画面を開き元のサイズに直して下さい。

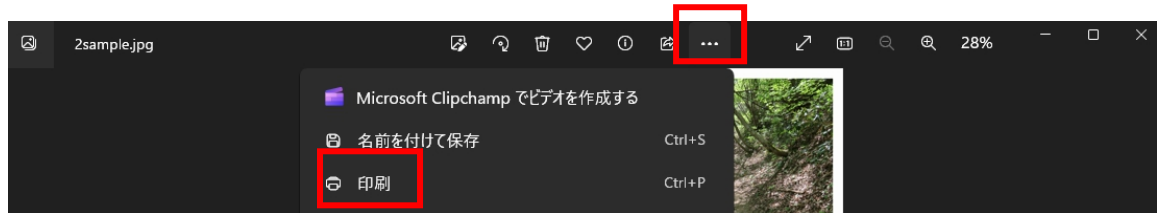


印刷

プリンターによって表示が違うので手順説明出来ませんが、必ず『光沢紙』を選んで下さい。一般には保存した jpg をクリックするとフォトギャラリーが開いて、印刷クリックで接続してあるプリンターのソフトが開きます。



win11 では



用紙には「写真用光沢紙」と「光沢紙」の2種類があります。写真用が紙厚あり仕上がりも綺麗だと云われていますが、値段の安い光沢紙が良いと思います。フジフィルム、キャノンやエレコムのメーカー品が安心出来ます

アルバム冊子としてメーカーに印刷を依頼するために pdf に変換する

ボリュームの多い冊子として印刷する場合は pdf 原稿を要求されることがあります。win の標準装備で jpg を pdf 変換することが可能ですので手順のみを記載しておきます。

- * 写真の上で右クリック
- * 印刷
- * プリンター(P)から Microsoft Print to PDF を選ぶ
- * 印刷